



総合学科について

今回は総合学科についてもう少し詳しく説明します。大阪府では「エンパワメントスクール」が設置されています。この「エンパワメントスクール」も総合学科の1つです。

「総合学科」とは、生徒一人ひとりの興味関心にあわせて、多様な開設科目の中から自分が学ぶ科目を選択できる学科です。一方的に与えられるカリキュラムではなく、自分で作った「私の時間割」で大学のように学習していくのが大きな特徴です。総合学科では以下のように各校で独自の「系列」（学習する内容で関連の深い科目を一つのまとまりとして名前を付けたもの）を設定していますが、生徒たちが「系列」に所属するわけではないので、いろんな系列の選択科目を学習することができます。1年次こそ選択科目は数時間しかありませんが、2年次では半数以上、3年次ではほとんどが選択科目になるので、授業の大半は自分で選ぶ時間ということになります。選択科目の中から自分の進路に関する、必要な授業を選び自分で作った「私の時間割」で学習していくわけです。

「私の時間割」作りのためにガイダンスを充実させて、科目を選び組み立てる力が身につくように、1年次から「産業社会と人間」（2単位）という授業が全員必修になっています。生徒自身が自分の進むべき道を見つけ、その道を進んでいくために努力していくことによってこそ、初めてその良さが発揮される仕組みです。

《近隣の総合学科学校》

府立柴島高校 ※「柴島」と書いて「くにじま」と読みます。

府立千里青雲高校

府立福井高校

エンパワメントスクール

エンパワメントスクールは大阪府内に8校あります。総合学科高校の1つの形態なので、「系列」があります。近隣では、箕面東高校、淀川清流高校があります。

以下に箕面東高校のHPにアップされている情報を抜粋して掲載します。また、他にも多くの情報がHPに掲載されています。興味のある学校のHPを各自確認してください。

Q：箕面東高校と他の学校の違いは何ですか？

A：「エンパワメントタイム」「デュアルシステム」などといった、みなさんの中に眠っている「未知なる力を引き出す（エンパワメントする）」授業があるところです。もっと勉強やクラブをがんばろうと思っている人、自分を伸ばそうと意欲のある人を待っています。

Q：エンパワメントタイムとは何ですか？

A：「正解が1つではない問題を考える授業」です。身近におこる問題を通して、自分で考え、解決していく力を身につけます。また、対話や討論を中心に授業を進めることで、コミュニケーション能力を引き出します。

Q：デュアルシステムとは何ですか？

A：インターンシップ（長期職業体験）と、学内での授業を組み合わせたキャリア教育のことです。2年次の希望者を対象に、毎週水曜日に企業や保育所などで行う体験実習と、毎週金曜日のキャリアアップナビ講座と合わせて8単位認定します。早くから社会性を身につけ、自分の適性を判断していくことができます。

Q：進路指導はどうなっていますか？

A：例えば「総合的な探究の時間」に、クラスの枠を越えて生徒が希望する卒業後の進路（大学・専門学校・就職）に応じ、分野別に分かれて指導しています。日常の活動からも、自分の興味・関心を追求し、進路を深く考えるきっかけを多く作り、担任の先生や進路指導部が最後までサポート致します。

Q：朝の10分学習とは何ですか？

A：月曜から金曜まで毎朝10分間、読書タイムを設けたり、漢字や計算問題、英単語、英熟語なども学習し、1限目からスムーズに授業を進める基礎をつくります。5日間で合計50分になり1単位の修得となります。